

8. 20土砂災害に係る復旧誌の作成について

1 要 旨

平成26年8月20日に広島市で発生した土砂災害を受け、国・県・広島市で連携し、「8.20 土砂災害 砂防・治山に関する施設整備計画」に基づき計画的な施設整備を実施し、令和2年8月に土砂災害対策施設の工事が完了した。

工事が完了したことを受け、関係資料や写真等を取りまとめ、復旧誌を作成したので報告する。

2 復旧誌の内容

- (1) 土砂災害の発生状況：位置図，航空写真による土砂災害の発生状況
- (2) 写真で見る土砂災害：主な被災箇所の写真
- (3) 気象記録：雨量観測局，X R A I N等による降雨記録等
- (4) 被災状況と災害対応：人的・住家の被災状況，緊急事業の実施箇所等
- (5) 土砂災害対策事業：災害関連緊急事業等の完成資料及び写真等
- (6) ソフト対策の取組み：土砂災害防止法の指定の加速化等

3 今後の予定

12月6日に予定されている「平成26年8月広島豪雨土砂災害緊急砂防事業完成式」での配布や現場視察資料として、この復旧誌を活用するとともに、電子版を砂防課ホームページ内の「土砂災害ポータルひろしま」に掲載する。